

## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 エレマテック株式会社  
 コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横出 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 深水 正浩  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月30日 配当支払開始予定日 2020年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-3454-3526

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,164	3.3	2,152	7.5	2,033	10.1	1,409	15.7
2020年3月期第2四半期	88,057	1.7	2,326	23.7	2,262	22.7	1,671	21.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,424百万円 (86.9%) 2020年3月期第2四半期 762百万円 (70.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.42	
2020年3月期第2四半期	40.82	

当社は、2019年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度(2020年3月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	93,575	51,706	55.3	1,262.79
2020年3月期	91,781	50,896	55.5	1,243.00

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 51,706百万円 2020年3月期 50,896百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		15.00	32.00
2021年3月期		13.00			
2021年3月期(予想)				19.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,000	0.9	4,400	7.7	4,200	6.7	2,900	11.1	70.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	42,304,946 株	2020年3月期	42,304,946 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,358,653 株	2020年3月期	1,358,653 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	40,946,293 株	2020年3月期2Q	40,946,342 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
海外売上高	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、緊急事態宣言が解除され、経済活動再開の動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として不透明な状況が続いております。

エレクトロニクス業界におきましては、各国において経済活動が再開されたことにより、徐々にサプライチェーンが正常化し、電子部品等の需要にも回復傾向が見られたものの、未だ新型コロナウイルス感染症の拡大以前の水準には満たず、電子部品等の生産は低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、安全対策需要の高まりを受け、ドライブレコーダー等に注力した販売活動に努めましたが、主に新型コロナウイルス感染症の影響による自動車市場における生産活動の停滞の影響を受け、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比3.3%減の851億64百万円となりました。

営業利益は、売上高の減少により売上総利益が減少したことから、前年同期比7.5%減の21億52百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比10.1%減の20億33百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことから、前年同期比15.7%減の14億9百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第2四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

## (日本)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売は減少したものの、ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け製品の販売が増加したことから、前年同期比9.4%増の503億74百万円となりました。営業利益は、前年同期比8.1%減の8億16百万円となりました。

## (中国)

売上高は、OA機器向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比6.1%減の168億84百万円となりました。営業利益は、前年同期比14.0%増の6億47百万円となりました。

## (その他アジア)

売上高は、テレビ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比17.0%減の141億95百万円となりました。営業利益は、前年同期比35.2%減の3億72百万円となりました。

## (欧米)

売上高は、テレビ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比46.6%減の37億10百万円となりました。営業利益は、前年同期比35.5%減の1億19百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、「現金及び預金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比2.0%増の935億75百万円となりました。

負債は、「短期借入金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比2.4%増の418億68百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.6%増の517億6百万円となりました。なお、自己資本比率は、55.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より34億11百万円増加し、267億99百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、39億18百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が20億33百万円、売上債権の減少による資金獲得が17億16百万円、たな卸資産の増加による資金流出が2億17百万円、仕入債務の増加による資金獲得が1億67百万円、法人税等の支払による資金流出が5億86百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億76百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が5億18百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億11百万円の収入となりました。主な要因としましては、短期借入金の増加による資金獲得が8億51百万円、配当金の支払による資金流出が6億13百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2020年7月29日公表の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,387	26,799
受取手形及び売掛金	50,298	48,523
たな卸資産	11,441	11,600
その他	1,183	1,055
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	86,276	87,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,179	2,185
減価償却累計額	△1,489	△1,521
建物及び構築物 (純額)	689	664
土地	1,208	1,208
その他	2,707	2,977
減価償却累計額	△1,419	△1,637
その他 (純額)	1,287	1,340
有形固定資産合計	3,185	3,213
無形固定資産		
ソフトウェア	331	326
販売権	141	84
その他	0	0
無形固定資産合計	472	410
投資その他の資産		
投資有価証券	359	448
繰延税金資産	645	677
投資不動産	332	327
破産更生債権等	3,253	3,301
退職給付に係る資産	67	57
その他	459	509
貸倒引当金	△3,270	△3,319
投資その他の資産合計	1,846	2,002
固定資産合計	5,504	5,626
資産合計	91,781	93,575

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,809	36,899
短期借入金	-	842
未払法人税等	425	506
賞与引当金	350	703
役員賞与引当金	-	20
その他	2,163	1,756
流動負債合計	39,748	40,727
固定負債		
繰延税金負債	777	809
退職給付に係る負債	102	107
その他	256	224
固定負債合計	1,136	1,140
負債合計	40,885	41,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	46,039	46,835
自己株式	△694	△694
株主資本合計	50,823	51,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	129
為替換算調整勘定	△41	△74
退職給付に係る調整累計額	41	33
その他の包括利益累計額合計	73	88
純資産合計	50,896	51,706
負債純資産合計	91,781	93,575

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	88,057	85,164
売上原価	79,498	77,150
売上総利益	8,559	8,013
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,981	2,032
役員報酬	95	88
運賃及び荷造費	983	1,060
法定福利費	397	361
旅費及び交通費	383	107
減価償却費	201	220
賞与引当金繰入額	664	609
役員賞与引当金繰入額	25	21
退職給付費用	95	105
貸倒引当金繰入額	1	△2
その他	1,404	1,257
販売費及び一般管理費合計	6,232	5,861
営業利益	2,326	2,152
営業外収益		
受取利息	46	12
貸貸収入	42	47
その他	9	18
営業外収益合計	98	79
営業外費用		
支払利息	12	13
貸貸費用	14	15
為替差損	135	166
その他	0	3
営業外費用合計	163	198
経常利益	2,262	2,033
特別利益		
投資有価証券売却益	5	-
特別利益合計	5	-
税金等調整前四半期純利益	2,268	2,033
法人税等	596	623
四半期純利益	1,671	1,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,671	1,409



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,671	1,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	56
繰延ヘッジ損益	△4	-
為替換算調整勘定	△915	△33
退職給付に係る調整額	△9	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	-
その他の包括利益合計	△909	15
四半期包括利益	762	1,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	762	1,424

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,268	2,033
減価償却費	234	298
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	1,852	1,716
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△1	-
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△437	△217
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,516	167
その他	212	506
小計	1,612	4,501
利息及び配当金の受取額	50	16
利息の支払額	△12	△13
法人税等の支払額	△971	△586
営業活動によるキャッシュ・フロー	678	3,918
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△123	△518
無形固定資産の取得による支出	△48	△77
投資不動産の賃貸による収入	31	32
その他	44	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96	△576
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	22	851
リース債務の返済による支出	△102	△125
配当金の支払額	△736	△613
財務活動によるキャッシュ・フロー	△817	111
現金及び現金同等物に係る換算差額	△658	△41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△893	3,411
現金及び現金同等物の期首残高	25,714	23,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,821	26,799

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	46,026	17,986	17,097	6,947	88,057	-	88,057
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,078	4,178	5,148	795	30,201	(30,201)	-
計	66,104	22,164	22,246	7,743	118,258	(30,201)	88,057
セグメント利益	888	567	575	184	2,215	111	2,326

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	50,374	16,884	14,195	3,710	85,164	-	85,164
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,693	3,621	3,347	1,510	26,172	(26,172)	-
計	68,067	20,505	17,542	5,221	111,337	(26,172)	85,164
セグメント利益	816	647	372	119	1,955	196	2,152

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 当社グループの米国会計基準適用子会社は、米国において非公開企業であり、前連結会計年度末の連結財務諸表からASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。従って、前第2四半期連結損益計算書では、同基準を適用しておりません。

## 3. 補足情報

## 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	18,427	27,839	4,378	50,645
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	88,057
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	20.9	31.6	5.0	57.5

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	18,705	23,621	3,105	45,432
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	85,164
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	22.0	27.7	3.6	53.3

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等